

シンポジウム 未来を変える選択 ～グリーン人材を 社会で共創する～

専門家とユースが
語り合います！



入場
無料

ハイブリッド
開催



櫻井 紫
広島県東広島市志和町
地域おこし協力隊



内藤 由理
世界自然保護基金（WWF）ジャパン
自然保護室・企画管理室



中井 徳太郎
日本製鉄顧問／元 環境事務次官
公益財団 三千年の未来会議 代表



屋田 春希
経済産業省 GXグループ
環境政策課



横田 篤
北海道大学 理事・副学長
最高サステナビリティ責任者



山極 壽一
総合地球環境学研究所 所長

詳細はこちら



モデレーター

浅利 美鈴
総合地球環境学研究所 教授



閉会挨拶

喜多 隆
神戸大学 理事・副学長

場 所：国立京都国際会館 R o o m D
主 催：総合地球環境学研究所
カーボンニュートラル達成に
貢献する大学等コアリション
共 催：文部科学省、経済産業省、環境省
KYOTO地球環境の殿堂 運営協議会
事務局

9月20日(土)

10:00 - 12:00

申込フォームは
こちら ⇒
事前申込制



プログラム

- 10:00~10:05 開会挨拶 山極壽一 所長（総合地球環境学研究所）
10:05~10:15 来賓等ご紹介
10:15~11:55 シンポジウム（産学公の登壇者と、ユースらによる対話）
モデレーター：浅利美鈴（総合地球環境学研究所グリーンナレッジセンター長・教授）

<登壇者> 順不同

- 櫻井 紫氏（広島県東広島市志和町地域おこし協力隊員）
内藤 由理氏（公益財団法人世界自然保護基金（WWF）ジャパン自然保護室・企画管理室）
中井徳太郎氏（日本製鉄顧問、元環境事務次官、「三千年の未来会議」代表理事）
屋田 春希氏（経済産業省GXグループ 環境政策課 総括係長）
横田 篤氏（北海道大学 理事・副学長、最高サステナビリティ責任者）
山極 壽一氏（総合地球環境学研究所 所長）

- 11:55~12:00 閉会挨拶 喜多 隆氏（神戸大学 理事・副学長）

登壇者プロフィール



櫻井 紫氏

広島県東広島市志和町地域おこし協力隊員。
山口県下関市出身。広島大学文学部卒業後、
志和町の地域おこし協力隊に就任。
広島大学在学中に、地域活動団体を立ち上げ、
中国地方を中心に地域活性化活動を行う。
現在は、「茅葺きの保全と活用」をテーマに、
里山の環境整備やまちづくりに取り組む。



内藤 由理氏

公益財団法人世界自然保護基金（WWF）ジャパン
自然保護室環境・サステナビリティリーダー開発
グループ 兼 企画管理室人事グループ。
大学卒業後、コンサルティングファームで、人事
業務に従事。2019年10月より現職。
WWFジャパンの次世代環境リーダー事業支援のため
の「BEEプログラム（Base for Environmental
Entrepreneurs）」を企画、運営。環境課題解決に
つながる事業ブラッシュアップを行う次世代
リーダー（U-35）の育成と、WWFジャパンの組織
開発、人事制度設計、タレントマネジメントなどの
人事業務を兼務。



中井 徳太郎氏

日本製鉄株式会社顧問／公益財団法人三千年の
未来会議代表理事／元環境事務次官。
東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。在英国
日本大使館一等書記官、富山県生活環境部長、
財務省広報室長、東京大学医科学研究所教授、
理財局計画官、財務省主計官等を経て、東日本
大震災後 2011 年 7 月環境省入省。会計課長、
秘書課長、廃棄物・リサイクル対策部長、総合
環境政策統括官等を経て、2020年7月環境事務
次官。地域循環共生圏構想、2050 年カーボン
ニュートラル目標、カーボンプライシングの
推進に深くコミットしてきた。
2022年7月退官後、日本製鉄顧問、公益財団法
人三千年の未来会議代表理事。



屋田 春希氏

経済産業省GXグループ 環境政策課 総括係長。
大分県別府市出身。東京大学教養学部卒業後、同
大学院総合文化研究科広域科学専攻修士課程修了。
2022年経済産業省入省。電力・ガス取引監視等委員
会事務局総務課に配属となり、託送料金審査・電力
小売規制料金改訂審査に係る調整等を担当。
2023年6月より資源エネルギー庁省エネルギー・
新エネルギー部新エネルギー課風力政策室にて、
洋上風力のEEZ展開に向けた法改正等を担当。
2025年6月よりGXグループ環境政策課にて、成長
志向型カーボンプライシング構想実現に向けた取組
等を進めるGXグループ全体の取りまとめを担当。



横田 篤氏

北海道大学 理事・副学長
最高サステナビリティ責任者：SDGs、施設・
環境管理、校友会担当。
北海道大学農学部農芸化学科卒業、同大学大学
院農学研究科農芸化学専攻博士後期課程修了
（農学博士）。1984年味の素（株）中央研究所研
究員、1989年北海道大学農学部助手を経て、
1996~97年オランダ王国フローニンゲン大学
へ留学。2000年北海道大学大学院農学研究科
教授、2015~19年同大学農学研究院長・農学
院長・農学部長を経て、2020年同大学理事・
副学長（国際、SDGs担当）に就任し、2022年
定年により農学研究科教授を退任。2023年同
大学理事・副学長（財務、SDGs担当）、2024年
同大学理事・副学長（最高サステナビリティ
責任者）を拝命し、現在に至る。



山極 壽一氏

総合地球環境学研究所 所長。
東京都出身。京都大学理学部卒、同大学院理学研究
科博士後期課程単位取得 退学。理学博士。
ルワンダ共和国カリンケ研究センター客員研究員、
日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究
所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同
教授、同研究科長・理学部長を経て、2020 年まで
第26 代京都大学総長。人類進化論専攻。屋久島で
野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会
生態学的研究に従事。
日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本
学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議
議員を歴任。
現在、総合地球環境学研究所 所長、2025年国際博覧
会（大阪・関西万博）シニアアドバイザーを務める。